

株式会社街づくりまんぼう

- (1) 情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）
- (2) 情報公開シートⅡ（財務諸表等）
- (3) 情報公開シートⅡ補足資料
- (4) 市が期待する役割、市意見等

第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）

1 作成年月日・市所管部署

作成年月日	令和 6 年 5 月 31 日	市所管部署	石巻市 産業部商工課
-------	-----------------	-------	------------

2 法人名称等

法人名称	株式会社街づくりまんぼう	設立目的・経過 「人の光が街をかえる」を経営理念とし、宮城県石巻市の中心市街地52ヘクタールの商業活性化を中心とした街づくり活動にとどまらず、広く公益的な立場のもとに、「まちおこし」「産業振興」「人材育成」を果たし石巻市全体の活性化に貢献することを目的とする。
法人所在地	石巻市 中瀬2番7号	
設立年月日	平成 13 年 2 月 5 日	
代表者職・氏名	代表取締役社長 木村 仁	

3 定款上の事業内容

(1) まちづくりに関する企画立案、調査ならびにコンサルタント業務
(2) 商業振興を図るための企画、指導及び情報提供ならびにコンサルタント業務
(3) 観光、会議、集会等施設、駐車場、店舗その他施設の企画、建設及び運営業務
(4) マンガキャラクター商品、出版物の企画、制作及び販売
(5) 喫茶店、レストランの経営 ほか

4 出資・出捐の状況

資本金・基本財産 総額	石巻市 出資・出捐額	石巻市 出資・出捐割合	市以外の 出資・出捐者	市以外の者の 出資・出捐額	市以外の者の 出資・出捐割合
63,000 千円	30,000 千円	47.6 %	石巻商工会議所	1,000 千円	1.6 %
			石巻信用金庫	1,000 千円	1.6 %
			個人	900 千円	1.4 %

※出資額が多い順に上位3者（個人は「個人」と表記）を記載

5 役員・職員の状況

(1) 役員の状況

	R3期末	R4期末	R5期末
常勤	1	1	1
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
非常勤	9	9	9
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	0	0	0
計	10	10	10
うち市職員	1	1	1
うち市退職者	0	0	0

(2) 職員の状況

	R3期末	R4期末	R5期末
常勤	24	22	22
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
非常勤	0	0	0
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0
計	24	22	22
うち市職員	0	0	0
うち市退職者	0	0	0

※市職員（及び市退職者）とは、市の常勤の特別職及び一般職の者（及びそれらの職にあった者）で、法人の役職員に就任している者をいう。

6 経営理念・方針

株式会社街づくりまんぼうは、中心市街地52ヘクタールの商業活性化はもとより、公益的な立場のもと、観光、農林水産業をふくむ地域産業の活性化や街づくりを推進するために、自らの収益力を高め石巻市全体の活性化に貢献することを目的としています。
(事業方針)
1. 経営理念である「人の光が街をかえる」を合言葉に、明るく活力のある運営をします。
2. 人の和をたいせつにしながらも、規律のある心構えをもちます。
3. まちおこし、産業振興、人材育成を果たすため、収益性を高める努力を惜しみません。

第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）

7 中期的な経営目標・事業計画

目標項目・指標	単位		令和4年度期	令和5年度期	令和6年度期	令和7年度期	令和8年度期
石ノ森萬画館 有料観覧者数	人	目標 計画	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000
		実績	73,366	87,871			
目標・指標の説明			「石巻マンガッタンミュージアム構想」に則り市街地の諸施設と連携した企画展を行い、来街者の増加に努める。さらに石ノ森萬画館では動員力のある企画展やイベントを実施し、来館者数の増加へつなげる。				
目標未達の場合の要因分析							

目標項目・指標	単位		令和4年度期	令和5年度期	令和6年度期	令和7年度期	令和8年度期
グッズ販売金額	千円	目標 計画	86, 000	87, 000	88, 000	89, 000	90, 000
		実績	101, 524	137, 622			
目標・指標の説明			石ノ森萬画館の店頭販売売上額の増加に加え、通信販売や外部での委託販売強化に努める。また、マーケティングをした上で石ノ森萬画館で開催する企画展にあわせた商品の開発や選定を行い、売上を増加させる。				
目標未達の場合の要因分析							

8 主要事業の成果、課題

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
石ノ森萬画館 運営事業	web広告に力を入れ、全国規模で興味や関心がある方へ情報が届くようにした。また、県内では大型の商業施設と連携し集客力増加につなげた。	感染症の拡大が落ち着いたこともあるが、全ての月で（臨時休館期間を除く）前年度の有料観覧者数を上回った。入館者数の増加に伴い、市内の駐車可能台数の少なさが問題として出てきた。	企画展を実施した際には市街地の飲食店等と協力し、展開を行った。結果、多くの来場者にもつながり、お客様の満足度向上にもつながった。
事業の公共性、 公益性	石ノ森萬画館のみの企画やイベントではなく、市街地の店舗とも協力することで石巻市への来街者の増加を図っている。		

事業名称	前期の事業成果	自己評価・事業課題	前々期の課題への取組成果
街づくり事業	堤防一体空間の利活用や中心市街地内事業者とのビジョンづくりに向けた検討を行った。また、橋通りの遊休不動産を活用し「いしのまきMANGA lab. ヒトコマ」をオープンし、マンガ・アニメに係る創作教室やイベントを実施した。	堤防一体空間でのイベントではおよそ6,500名の来場があり、ヒトコマには1,000名を超える来場があった。石ノ森萬画館をはじめ川沿いエリアには賑わいが生まれつつある一方で、商店街や駅前方面へ人の流れを生み出していく必要がある。	感染症が一定程度落ち着いたことから川沿いエリアを中心にイベント等によって賑わいを創出することができた。また、昨年度に引き続きビジョンの作成を進めることができた。
事業の公共性、 公益性	「石巻マンガッタンミュージアム構想（街全体がミュージアム）」に基づき、中心市街地への集客力や開発圧力を高めるため自ら事業を企画実施するとともに、事業者らとの協働のもと課題解決に向けた取り組みを進める。		

9 市が期待する役割、市意見等（担当部署記載）

※各情報公開シートの個別項目毎及び決算全体の所感について、別紙様式に記載ください。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）

団体名称	株式会社街づくりまんぼう
------	--------------

1 財務諸表（金額単位：円）

貸借対照表（B／S）	借方（科目）	令和3年度期	令和4年度期	前期増減	令和5年度期	前期増減
	流動資産	160,587,469	151,476,699	▲ 9,110,770	157,616,306	6,139,607
	うち 現金・預金	123,520,008	112,960,513	▲ 10,559,495	117,161,731	4,201,218
	固定資産	18,011,994	23,924,256	5,912,262	23,505,618	▲ 418,638
	有形固定資産	15,051,793	20,657,145	5,605,352	19,931,597	▲ 725,548
	無形固定資産	204,021	163,871	▲ 40,150	123,721	▲ 40,150
	投資その他の資産	2,756,180	3,103,240	347,060	3,450,300	347,060
	資産の合計	178,599,463	175,400,955	▲ 3,198,508	181,121,924	5,720,969
	貸方（科目）	令和3年度期	令和4年度期	前期増減	令和5年度期	前期増減
	流動負債	48,665,792	42,229,723	▲ 6,436,069	35,035,638	▲ 7,194,085
	うち 短期借入金	12,000,000	2,000,000	▲ 10,000,000	0	▲ 2,000,000
	固定負債	2,000,000	0	▲ 2,000,000	0	0
	うち 長期借入金	2,000,000	0	▲ 2,000,000	0	0
	負債合計	50,665,792	42,229,723	▲ 8,436,069	35,035,638	▲ 7,194,085
	純資産	127,933,671	133,171,232	5,237,561	146,086,286	12,915,054
	うち 資本金	63,000,000	63,000,000	0	63,000,000	0
	うち 資本剰余金	0	0	0	0	0
	うち 利益剰余金	83,283,671	88,521,232	5,237,561	101,436,286	12,915,054
	うち その他	▲ 18,350,000	▲ 18,350,000	0	▲ 18,350,000	0
	負債・純資産の部合計	178,599,463	175,400,955	▲ 3,198,508	181,121,924	5,720,969
損益計算書（P/L）	科目	令和3年度期	令和4年度期	前期増減	令和5年度期	前期増減
	売上高	267,007,721	282,039,485	15,031,764	349,734,559	67,695,074
	売上原価	161,360,639	202,717,505	41,356,866	252,635,574	49,918,069
	売上利益	105,647,082	79,321,980	▲ 26,325,102	97,098,985	17,777,005
	販売費・一般管理費	103,503,404	74,990,166	▲ 28,513,238	79,136,613	4,146,447
	営業利益	2,143,678	4,331,814	2,188,136	17,962,372	13,630,558
	営業外収益	2,494,859	1,079,553	▲ 1,415,306	274,891	▲ 804,662
	営業外費用	254,189	99,689	▲ 154,500	3,318	▲ 96,371
	経常利益	4,384,348	5,311,678	927,330	18,233,945	12,922,267
	特別利益	41,000	111,260	70,260	126,000	14,740
	特別損失	0	0	0	617,509	617,509
	税引前当期純利益	4,425,348	5,422,938	997,590	17,742,436	12,319,498
	法人税等	185,309	185,377	68	4,827,382	4,642,005
	当期純利益	4,240,039	5,237,561	997,522	12,915,054	7,677,493

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。
※財務諸表を添付すること。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）

区分	令和3年度期	令和4年度期	前期増減	令和5年度期	前期増減
営業活動によるキャッシュフロー	39,998,679	8,719,751	▲ 31,278,928	7,893,460	▲ 826,291
税引前当期純利益	4,425,348	5,422,938	997,590	17,742,436	12,319,498
減価償却費	2,057,080	1,366,984	▲ 690,096	1,493,371	126,387
有形固定資産売却益	0	0	0	0	0
有形固定資産除却損	0	0	0	617,509	617,509
受取利息及び受取配当金	▲ 1,958	▲ 2,393	▲ 435	▲ 1,773	620
雑収入・義援金及び助成金	▲ 2,493,311	▲ 1,188,420	1,304,891	▲ 399,118	789,302
その他資産の売却益	0	0	0	0	0
支払利息	253,689	97,689	▲ 156,000	1,068	▲ 96,621
雑損失	500	2,000	1,500	2,250	250
売上債権の増加額（減少額）	7,234,061	▲ 4,200,961	▲ 11,435,022	▲ 293,243	3,907,718
棚卸資産の増加額（減少額）	2,909,786	▲ 902,967	▲ 3,812,753	▲ 1,812,177	▲ 909,210
仕入債務の増加額（減少額）	▲ 244,815	11,746,202	11,991,017	▲ 9,510,725	▲ 21,256,927
その他流動資産の増加額（減少額）	4,110,842	3,655,203	▲ 455,639	167,031	▲ 3,488,172
その他流動負債の増加額（減少額）	19,599,186	▲ 8,182,271	▲ 27,781,457	4,316,640	12,498,911
利息及び配当金の受取額	1,958	2,393	435	1,773	▲ 620
雑収入・義援金及び助成金	2,493,311	1,188,420	▲ 1,304,891	399,118	▲ 789,302
利息の支払額	▲ 253,689	▲ 97,689	156,000	▲ 1,068	96,621
雑損失	▲ 500	▲ 2,000	▲ 1,500	▲ 2,250	▲ 250
法人税等の支払額	▲ 92,809	▲ 185,377	▲ 92,568	▲ 4,827,382	▲ 4,642,005
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 4,050,190	▲ 7,279,246	▲ 3,229,056	▲ 1,692,242	5,587,004
有形固定資産の取得による支出	▲ 3,502,380	▲ 6,932,186	▲ 3,429,806	▲ 1,345,182	5,587,004
無形固定資産の取得による支出	▲ 200,750	0	200,750	0	0
有形固定資産の減少額	0	0	0	0	0
有形固定資産の売却	0	0	0	0	0
有形固定資産の除却	0	0	0	0	0
その他資産の売却益	0	0	0	0	0
その他の投資資産	▲ 347,060	▲ 347,060	0	▲ 347,060	0
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 12,000,000	▲ 12,000,000	0	▲ 2,000,000	10,000,000
株式の発行による収入	0	0	0	0	0
資金の借入による収入	0	0	0	0	0
借入金の返済による支出	▲ 12,000,000	▲ 12,000,000	0	▲ 2,000,000	10,000,000
			0		0
			0		0
			0		0
			0		0
現金及び現金同等物に係る換算差額			0		0
現金及び現金同等物の増減額	23,948,489	▲ 10,559,495	▲ 34,507,984	4,201,218	14,760,713
現金及び現金同等物期首残高	99,571,519	123,520,008	23,948,489	112,960,513	▲ 10,559,495
現金及び現金同等物期末残高	123,520,008	112,960,513	▲ 10,559,495	117,161,731	4,201,218

（※1）負の数の場合は、マイナス記号（－）を付けて入力すること。

（※2）支出は、マイナス記号（－）を付けて入力すること。

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。
 ※財務諸表を添付すること。

第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）

2 市による財政・金融支援等（金額単位：円）

区分		令和3年度期	令和4年度期	前期増減	令和5年度期	前期増減
補助金（交付金・助成金・負担金）		4,863,959	2,343,403	▲ 2,520,556	1,562,000	▲ 781,403
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）		4,863,959	1,893,403	▲ 2,970,556	1,562,000	▲ 331,403
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）			450,000	450,000		▲ 450,000
委託料及び指定管理料		100,298,000	65,770,258	▲ 34,527,742	73,070,212	7,299,954
借入金（期末残高）		0	0	0	0	0
短期借入金				0		0
長期借入金				0		0
出資・出捐（期末時）		30,000,000	30,000,000	0	30,000,000	0
債務保証額（期末残高）				0		0
損失補償額（期末残高）				0		0
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）	萬画館の一部	1,286,397	1,280,169	▲ 6,228	1,142,969	▲ 137,200
	// 4・5月休館分			0		0
	市役所5階	6,267	6,220	▲ 47	6,240	20

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。
※財務諸表を添付すること。

情報公開シートⅡ 補足資料

法人名：株式会社街づくりまんぼう

1 貸借対照表に関する補足

(1) 総括分析

未収入金に関しては、3,848千円の増加となっている。	
主な要因として、石巻市より運営委託料、指定管理料、補助金等が約13,350千円ほど未収入金に計上しているため前期に比べ増加となった。 売掛金や買掛金・未払金については、2月19日から3月29日まで石ノ森萬画館が臨時休業のため、販売や仕入が減少し前期より大幅な減少となった。	

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項 目		変動内容	変動要因
流動資産	未収入金	3,848千円の増加	市からの運営委託料、指定管理料、補助金等の計上によるもの
	売掛金	3,555千円の減少	萬画館臨時休業に伴う販売の減少によるもの
流動負債	買掛金	9,510千円の減少	萬画館臨時休業に伴う仕入の減少によるもの

2 損益計算書又は正味財産増減計算書に関する補足

(1) 総括分析

収益収入高が57,346千円増加した。	
主な要因として、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した影響により入場者数の増加や当期の萬画館イベントが好評だったことが収入増の要因となっている。 経費については、Goto立町の委託事業やチラシポスターの広告宣伝が今期はなかったため、委託料2,370千円、広告宣伝費3,849千円が減少した。 上記の原因により、税引前当期純利益が昨年より12,319千円増加した。	

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項 目		変動内容	変動要因
売上高	収益収入高	57,346千円増加	萬画館への入場者数の増加やイベントの売上増加によるもの
販売費・一般管理費	委託料	2,370千円減少	Goto立町の委託事業が今期はなかったため
	広告宣伝費	3,849千円減少	チラシポスターの広告宣伝が今期はなかったため

情報公開シートⅡ補足資料

3 キャッシュフロー計算書に関する補足

(1) 総括分析

2月19日～3月29日の石ノ森萬画館臨時休館により仕入債務が減少した。仕入債務の21,256千円減少を主な理由として、「営業活動によるキャッシュフロー」が826千円減少した。

有形固定資産の取得による支出について、当期においても情報館を取得するための支出はあったが、前期と比較し支出額が低かったため「投資活動によるキャッシュフロー」が5,587千円増加した。

前期と比較し借入金の返済額が減少したことにより「財務活動によるキャッシュフロー」が10,000千円増加した。

以上より令和5年度（自：令和5年4月1日 至：令和6年3月31日）における現金及び現金同等物期末残高の増加額は4,201千円となった。

(2) 数値が変動した区分及びその要因

項 目	変動内容	変動要因
営業活動による キャッシュフロー	826千円減少	萬画館臨時休業による仕入債務の減少のため
投資活動による キャッシュフロー	5,587千円増加	有形固定資産の取得による支出額が前年度より低かったため
財務活動による キャッシュフロー	10,000千円増加	借入金の返済額が減少したため

情報公開シートⅡ 補足資料

4 市による財政・金融支援等に関する補足

(1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額(単位：円)	補助金の使途
イベント開催事業支援	500,000	まちななか文化祭の開催
マンガクリエイター支援事業	1,062,000	ヒトコマ運営補助金

(2) 市からの委託業務等（指定管理含む）の状況

委託業務の名称	委託料(単位：円)	委託業務の内容
石のキャラクター案内板 メンテナンス業務	426,800	マンガロードの案内板のメンテナンス
マンガモニュメント修繕業務	594,000	エッちゃんモニュメント修繕
マンガロード周遊Webサイト 管理運営	1,782,000	H Pの管理・情報発信
駅前からくり時計修繕委託	396,000	駅前マンガからくり時計の修繕
マンガロード新名物創出 サポート業務	990,000	地元企業の新商品開発サポート
中央地区堤防一体空間エリア マネジメント業務	1,991,000	堤防でのイベント・出店事業者の募集 イベントの企画運営・維持管理
石巻かわまちエリアの都市 再生に係る社会実験等業務	3,016,860	かわまちエリア未来ビジョンの作成 社会実験の企画実施
石巻市中心市街地活性化 基本計画策定業務	1,499,652	第4期石巻市中心市街地活性化基本計画の 策定に向けた調査等
石巻市企業立地意向調査業務	1,373,900	企業立地ガイドの作成 立地意向アンケート調査・集計
石ノ森萬画館指定管理料	57,000,000	石ノ森萬画館5年度運営
〃	4,000,000	空調設備工事による休館中の補填

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額(単位：円)	減免理由
萬画館の一部使用	1,142,969	石巻市行政財産目的外使用許可処理基準に該当
市役所5階自販機地代	6,240	

市が期待する役割・市意見等（別紙）

法人名：株式会社街づくりまんぼう

担当部署名：産業部商工課

1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

（1）中間的な経営目的・事業計画

石ノ森萬画館の有料観覧者数、グッズ販売金額ともに目標指標を大幅に上回った。今後も街なかの店舗等と連携した企画展やイベントの開催を通して賑わい創出につなげることを期待する。グッズ販売については、通信販売や委託販売を強化してターゲット層を拡大し、引き続き売り上げ増に努めていただきたい。

（2）主要事業の成果、課題

「パンダコパンダ展」等の企画展が好調で、有料観覧者数の大幅な増加につながった。展望喫茶ブルーゾーンでは、企画展との連動メニューやSNS等での情報発信に力を入れ、開館以来最高の売上高を記録した。

令和5年10月にオープンした「いしのまき MANGA lab. ヒトコマ」では、マンガ教室やアフレコ教室が好評でリピーターも増えており、マンガのまちとしての魅力が高まった。

今後は商店街や駅前方面への人の流れを生み出し、中心市街地の回遊性の向上につながるような取り組みを進めていく必要がある。

2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表）に対する意見

（1）貸借対照表

会社の財務面の安全性を表す自己資本比率（自己資本/総資本×100）は約80.7%であり、かなり良好な状態である。

また、支払い能力の安全性を示す流動比率（流動資産/流動負債×100）は約450%であり、望ましいといわれる200%を超えているため、支払い能力の安全性は高い。

したがって、財務状況に特段の問題はないといえる。

(2) 損益計算書又は正味財産増減計算書

萬画館の売り上げが増加したこと等に伴い営業利益は17,962千円となり、令和4年度と比べ13,631千円の大幅な増加となった。
引き続き、健全な財政運営のため効果的な事業実施に努めていただきたい。

(3) キャッシュフロー計算書

営業活動によるキャッシュフローは7,893千円であり、令和4年度と比較して826千円減少している。減少の主な要因としては、仕入債務の減少が挙げられる。
投資活動によるキャッシュフローは1,692千円の減であり、令和4年度と比べて5,587千円増加している。主な要因としては、有形固定資産(石巻市復興まちづくり情報交流館・中央館)の取得による支出額が前年度に比べ低かったことが挙げられる。

(4) 市による財政・金融支援等

なし

3 法人に対し市が期待する役割等(担当部署所感)

今後も魅力ある企画展等を通して集客力の増加に努めていただきたい。また、街なかの施設・店舗と連携したイベントの開催やヒトコマの活用促進等を通じ、中心市街地全体のさらなる活性化に寄与することを期待する。